

◆ Summary

オプション満了の間新興・アジア市場が下がる中、世界リスクと米国テクノロジーが大きく上昇して強気の勢いを醸成し、米国およびヨーロッパ証券もそれにつれて上がった投資可能な新しい世界サイクルが困難に直面している香港市場で始まり、IPOX インデックスは複雑な取引状況となった。

◆ Highlights

- 先進米国・ヨーロッパ株式はオプション満了週の間“セーフ・ヘブン”である米国テクノロジーが先導して大きな勢いをつけると共に、世界金融にとって良い週となり空売りを手じまいドルに対するユーロの上昇に対する足並みのそろった対応によりヨーロッパ債務問題や中国および新興諸国の大きな弱気加減からくる不安感を打ち消した。
- 主要アジア市場がこの取引週に休止し、世界証券インデックスのスプレッドは米国市場に大きく寄り付いた。たとえば、S&P 500 (SPX) は香港の HSI Index (HSI) に対して 7.63%、MSCI World xUS (MXWDU) に対し 4.28% となった。ヨーロッパは、ドイツの DAX (DAX) がヨーロッパの Stoxx Index (SX5P) に対し 4.82% 挽回した。
- 何事もないにも関わらず大変な騒動- stay long 米国証券を買い持ちに:** Nasdaq-100 Index (NDX: +6.58% で今年現在+3.99%) は再度複数年続けて取引最高値に近くなった。注目を浴びているストリーミングビデオプロバイダーNetflix (NFLX: -23.92%) がサブスクライバー数が落ちて急落し、Blackberry 製造業 Research in Motion (RIM: -19.37%) の収益の弱さ、スイス銀行 UBS (UBS: +0.84%) が S&P/DAX/EuroStoxx 先物をヘッジせず 23 億ドルを失ったことなどは金融以外の米国大型企業へのプラスの感情を揺るがすことにはならなかった。
- ベンチマークインデックスが満了日で大きく動いているような中、IPOX インデックスはベンチマークに比し複雑な動きを見せた**米国**では、IPOX U.S. 30 (IPXT: +5.16% で今年現在+0.75%) に今年現在で再度ポジティブなテリトリーに入り、2009年2月 IPO のビタミン、栄養食品製造業 Mead Johnson (MJN: +8.48%) はスイス初 CHF でリッチな Nestle (NESN VX) のテークオーバーの噂により上昇した。

Key IPOX Indexes Returns YTD:

Ticker (BBG/Reuters)	Return Last Week (%)	Return YTD (%)	Exposure
IPGLC (USD)	+0.84	-10.84	Global
IPGL100 (USD)	+2.24	-5.47	Global
IPGL50 (USD)	+1.44	-4.76	Global
IPGL30 (USD)	+2.74	-5.11	Global
IPXO (USD)	+5.35	-0.40	U.S.A.
IPXT (USD)	+5.16	0.75	U.S.A.
IXTE (EUR)	+2.79	-15.06	Europe
IPTA (USD)	-2.26	1.31	Asia-Pacific
IPXUEM (USD)	-1.64	-16.91	Emerging
IPXUBRIC (USD)	-0.51	-24.70	BRIC
IPXUCHCP (USD)	-3.68	-18.86	China
CNI (USD)	-4.19	-19.93	China
IPXUCAUP (USD)	-0.58	-13.79	China A
IPXULATT (USD)	-1.66	-15.11	Latin America

[週 09/19/2011]

- IPOX ヨーロッパ 30 (IXTE: +2.79% で今年現在-15.06%)** 先導的な世界鉱山業で 2011 年 5 月に IPO を行った Glencore International (GLEN LN: +9.83%) に助けられ Stoxx 50 Index (SX5P) より引き続き高くなった。
- IPOX アジア太平洋 30 (IPTA: -2.26% で+1.31%に)** 2 週続けて保険業 AIA Group (1299 HK: -4.99%)、カジノ運営業 Sands China (-7.55%)、ネットワークカー Gree Inc. (3632 JP: -9.70%) に売りが入り流動化して下落した。新しい IPOX アジア太平洋 30 (IPTA) 銘柄は日本のスナック製造業 Calbee Inc. (2229 JT: +1.58%) と化粧品製造業 Pola Orbis (4927 JT: +6.30%) がこの週 IPO 後高値をつけて引けた。
- IPOX 新興市場**はこの週 IPOX チャイナ 20 (CNI: -4.19% で-19.93%に)、IPOX 南米 20 (IPXULATT: -1.66% で-15.11%に)、IPOX チャイナ 30 A (IPXUCAUP: -0.58% で-13.79%に) が下がり米国証券が大きく上昇したのとは関係なく急落した。

Most significant IPOs launched (Week 09/12):

Company	Ticker	Return / IPO (%)
Parade Technologies Ltd	4966 TT	103.85%
Jiangsu Tongguang Electronic	300265 CH	27.12%
Shanghai Safbon Water Service	300262 CH	66.06%
SRS Ltd	SRSLT IN	-42.67%
EP-Mint Co Ltd	6052 JP	10.67%

- 中国本土 IPO 活動は引き続き世界 IPO 活動の予定の中心となった。先週は 8 社が特に注目される上場となり、IPO 平均+23.51% (中央値+12.18%) となった。

H.K. IPO kicks off cycle for "accessible" IPO deals:

Company	Code	Country	Lead Manager
PNE Solution Co	131390 KS	Korea	Kyobo Sec.
Henan Mingtai	601677 CH	China A	PingAn Sec.
Guangdong Chant	002616 CH	China A	Industrial Sec.
Roshow Tech.	002617 CH	China A	Dongxing
Shenzhen Danb.	002618 CH	China A	Guosen Sec.
Henan Mingtai AI	601677 CH	China A	PingAn
Hongguo Intern.	1028 HK	H.K.	CITI, DBS

- 以前シンガポールで取引された、小売・アパレル・靴製造業 Hongguo International (1028 HK) は新しい IPO サイクルで投資可能な IPO 取引として USD 15 億ドルから 20 億ドルの“再 IPO”を行い、時価総額、60 億ドルから 80 億ドル規模を予測している。大型 H-シェア Citic Sec. (630 HK) と Sany Heavy の 10 月発行を前にして、今回は香港 IPO 予定の一連の香港一般消費財で有力なものの社遺書となるものである。香港市場の状況から、この会社は魅力的な価格付けとなり 2007 年 IPO で“経験を積んだ” Belle Int'l (1880 HK) からの分散化の機会となると思われる。